

**1 特別支援教育の充実**

乳幼児から生涯に渡り、教育・福祉・医療・労働等の各関係機関が協力し、子供たち一人一人のニーズに応じた「個別の支援計画」を作成し、計画の実施、評価を通して、障害の重度・重複化、多様化に対応する特別支援教育の充実をお願いします

**2 居住地での小・中学校との交流及び共同学習の推進**

障害のある子供と障害のない子供が共に学ぶ機会を増やし、居住地での小・中学校との交流及び共同学習を推進し、地域生活の基盤づくりをお願いします

**3 学校規模に応じた定数の改善**

障害のある児童生徒が増えている中、新設や統合で大規模な併設校が増えています。安心・安全な学校生活と学校運営に必要な副校長・養護教諭・栄養士・事務職員・技能職員等の学校規模に応じた定数改善をお願いします

**4 医療的ケアの更なる充実**

医療的ケアを安全に実施するため、看護師の適切な配置を進めるとともに、介護職員等が一定の条件の下でたんの吸引等が実施できる制度の活用を図り、子供たちの教育を支えるため医療的ケアの更なる充実をお願いします

**5 センターの機能の充実**

特別支援学校の専門性を活かし、近隣の幼稚園や小・中・高等学校への相談支援や巡回指導などのセンター的機能の充実を図るための人的確保をお願いします

**6 外部専門職配置や導入について**

特別支援教育の一層の充実を図るため、教員定数とは別に臨床心理士、理学療法士・言語治療士等の外部専門職配置や導入を進めるようお願いします

**7 特別支援教育コーディネーターの配置**

特別支援教育コーディネーターの早急な配置と質の向上・養成を図るようお願いします

**8 義務教育国庫負担と特別支援教育就学奨励費の堅持と充実**

義務教育国庫負担制度及び特別支援教育就学奨励費制度の堅持・充実とその財源の確保をお願いします

**9 バリアフリー化、ユニバーサルデザイン化の推進**

公共・民間の施設・交通機関のバリアフリー化、ユニバーサルデザイン化の推進をお願いします

**10 自然災害への備え**

自然災害等に備えて、学校、家庭、関係機関と連携・協力し、総合防災マニュアルの査定をはじめとして、地域社会において障害のある子供がいついかなる時も安全で、安心な生活ができるよう必要な施策の実現をお願いします

**11 スクールバスへの乗車等**

医療的ケアの児童・生徒が増えている状況の中で、登校するための通学手段確保は深刻な問題です。一人一人の状況に合わせた通学手段を含めた、制度の整備をお願いします